



やぐもだい

平成29年 9月 29日
調布市立八雲台小学校
校長 寺本喜和
URL <http://www.chofu-schools.jp/yagumodai-sho>

「夢☆未来プロジェクト」土子選手から学んだこと

副校長 柴田 正広

9月20日(水)に車椅子バスケット、リオパラリンピック代表の土子大輔選手をお招きして講演会を開きました。

13歳(中学2年)でバスケットボールを始め、高校・大学・社会人ともにクラブチームでプレーしていました。しかし、26歳の時にバイクで事故に遭い右脚を大腿から切断することに。入院中、家族や友達の励ましにより、「いつまでも下を向いているわけにはいかない」。そう決意した土子選手は、およそ1年間のリハビリを経て2008年に名門「千葉ホークス」で車椅子バスケットボールを始めました。復帰するまでの1年間の努力、また車椅子バスケットを始めてからの苦労は想像もつかない過酷なものだったことでしょう。元気ではつらつと輝いている土子選手の姿を見ながら、次の言葉を思い出しました。

見えないところをきれいにすると見えるところが光り出す 松下幸之助

土子選手は、きっと見えないところでたくさんの努力を積み重ねてきているのだと思います。その努力の積み重ねが今の輝きとして表れているように感じました。

「見えないところをきれいにする」ことは、身近なところにたくさんあると思います。物を大切に扱う、困っている人を助ける、友達を大切にする、誰かが見ていなくてもよい行動をするなど。小さな積み重ねが自分なりの光を放つ源になっていくと思います。私たち教職員は、子供たちが自分なりの光を放とうと、見えないところで努力している姿を見取って励ましていきたいと思いました。

「東京ベーシック・ドリルソフト (インターネット版)」の活用について

東京都教育委員会は今月から「東京ベーシック・ドリル」の問題をパソコンやタブレット端末等に表示し、解答、採点できる「東京ベーシック・ドリルソフト (インターネット版)」を東京都教育委員会のホームページに公開しました。このソフトは、自動採点や解説表示等の機能があり、子供たちの学習意欲が高められるように工夫されています。

本校では4月に「診断テスト」(3年～6年)を行いました。12月の「診断テスト」でも平均正答率85%を目指して取り組んでいます。

インターネット接続環境があれば、家庭等でも学習に取り組むことができます。各ご家庭で家庭学習の際にご活用いただけると幸いです。

東京都教育委員会のホームページ

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/shidou/manabiouen/basic_drill.html

本校ホームページ

<http://www.chofu-schools.jp/yagumodai-sho/>



※丸数字は校時を、「わ」はわかあゆ学級を表しています。

※SCは、スクールカウンセラー来校日です。

10月の行事予定

2日(月)児童朝会 安全指導日 委員会⑥
(都)SC 【B時程5時間授業】

3日(火)出前授業6年 (市)SC

4日(水)避難訓練(八雲台公園) 13:35
仙川劇場ワークショップ

5日(木)クラブ⑥

6日(金)遠足1年

9日(月)体育の日 小学生タグラグビー大会

10日(火)後期時間割始 生活科見学1年

11日(水)たてわり フェンシング体験3、4年
【4時間授業】

12日(木)【6時間授業】

13日(金)学校公開日 エコフェスタ①～④

15日(日)地域運動会

16日(月)児童朝会 個人面談わ (都)SC

17日(火)福祉授業4年 遠足予備日1年 (市)SC

18日(水)保健委員会発表集会 就学時健診
【4時間授業】

19日(木)歯みがき指導3年、わ クラブ⑥
福祉授業4年

23日(月)児童朝会 わ学級公開 (都)SC
【B時程6時間授業】

24日(火)個人面談わ 福祉授業4年 (市)SC
ハドル・走り方教室1、6年

25日(水)仙川劇場ワークショップ

26日(木)歯科検診(9:00～) クラブ⑥ (都)SC

27日(金)個人面談わ

29日(日)健全紙ヒコーキ大会

30日(月)児童朝会 あいさつ運動始

個人面談わ (都)SC

31日(火)【B時程5時間授業】 (市)SC

※2日(月)は、4年代表委員及び5、6年が2:15～3:00まで委員会を行います。

※作品展示の案内※(6年生の作品が展示されます。)

「これならできるごみ減量とリサイクル」

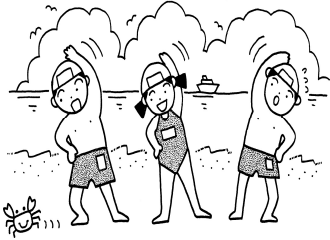
5日(木)～11日(水) 9:00～21:30

(5日は、13:00から、11日は12:00まで)

文化会館たづくり11階 みんなの広場(予定)

10月の生活目標

みんなのことを考えて行動しよう



6年生 楽しかった臨海学園



1組

思い出の臨海学園

7月31日から2泊3日で臨海学園に行ってきました。台風が近付いていて、天気が心配でしたが、僕達に乗せたバスは無事に宿舎に着きました。そして、一番楽しみにしていた海水浴です。わくわくしました。海に足を入れた時、思ったより水が冷たかったです。ボディボードでは波にうまく乗るのが難しかったです。2日目はくもりで、波も高めでしたが海に入れました。おやつのスイカやおしるこは、海で食べると何倍も美味しく感じました。みんなで海で泳いだこと、浜でのキャンプファイヤー、肝試し、どれも最高の思い出になりました。残りの小学校生活も大切に過ごしたいです。

楽しかった臨海学園

お母さんに見送られて臨海学園に出発しました。期待で胸がいっぱいでした。バスレク担当のぼくは、行きのバスで「好きですか嫌いですかゲーム」の司会をしました。先生方の珍回答が面白く、みんながとても楽しく笑っていて、僕は嬉しかったです。海水浴では、海からの風がとても気持ちよく、生まれて初めて体験したボディボードでは波にうまく乗ることができました。みんなで「友よ」を歌ったキャンプファイヤーや、なかなか当たらなかったすいかわり、後ろから追いかけるのが怖かった夜の肝試し、とても迷ったお土産買いなど楽しかったいろいろな活動を通して、僕は、仲間と協力することの大切さを知りました。

2組

臨海学園の思い出

臨海学園で特に楽しかったことは、きもだめしとすいかわりです。きもだめしでは、御札を取ってからもおどかされて怖かったです。すいかわりでは、すいかを少しだけ割ることができました。水泳班の友達とすいかを食べて、おいしかったです。

また、臨海では、バスレクの仕事をがんばりました。みんなを盛り上げるために、事前に友達と準備をして盛り上げることができました。

臨海学園で、6年生の最高の思い出をつくることができました。

いろいろな大切さを知った臨海学園

僕は、臨海学園に行き、友達の大切さや協力の大切さを学びました。

布団を敷く時には、一人で行うよりも友達と行った方が早く敷くことができ、協力することの大切さを実感しました。また、友達がいることで、活動する時にも楽しむことができました。

みんなとの二泊三日の生活は、あっという間に感じ、大きな思い出にすることができました。

3組

大切なことに気づいた臨海学園

「こんな小さな波よりも、あともう少し待ってもっと大きい波に乗るといいよ。」これは、岩井海岸でボディーボードをした時に友達にかけられた言葉です。この言葉の通りに少し波に乗るのを待っていたら、すごく大きい波が来て、一気に砂浜まで行くことができました。そんなに波にうまく乗れたのは初めてだったので、とても嬉しかったです。キャンプファイヤーの『猛獣狩りに行こうよ』というゲームでは、僕が遠くにいる時に、友達がわざわざ僕を呼びに来てくれて仲間に入ることができました。その後、今度はその友達が入れずに困っていたので僕のグループに入れてあげました。僕は、この2つのことを友達の大切さとして、最後の解散式で話しました。これからも友達に進んで声をかけて、残りの学校生活をもっと楽しいものにしていきたいです。

ぼくらの臨海学園

この3日間で、友達との絆がスローガンのように、海より深く、深まったと思います。友達と一緒に遊べば、どんなにいやなことでも別の楽しみが生まれてくるということが学びました。他に学んだことは、私達が楽しく過ごせるのはだれかが精いっぱい努力をしているということです。おいしいご飯を食べるにも、だれかがメニューを考えて調理を工夫したり、後片付けをしたりすることが必要です。このように、一つの臨海学園をつくるには、たくさんの人の優しさと努力と友達が必要です。この三つが欠ければ何に関しても成立しないということを学びました。この臨海学園で学んだ友達との絆や裏の人達の努力を、日常生活でこれからも友達とよりいっそう仲良くすることや、家計を支えてくれている父や母の努力への感謝につなげていきたいです。

わかあゆ5組

りんかい学園

7月31日(月)に大きいリュックをせおい、学校に行きました。かんこうバスの2号車にのりました。やどに ついてから、校長先生のお話を聞いて、へやに 行きました。へやで 水ぎにきがえて、うみに行きました。うみの中で「ザブーン」っとクジラのまねをしました。やどに もどってからみんなの食事のじゅんぴをしました。みんなに「ありがとう」と言われてうれしかったです。さいごの日に、みんなでおみやげをかいました。ゆまちゃんに シャーペンをかって、るいちゃんに イルカの ふうりんを かいました。二人とも「ありがとう」とよろこんでくれました。

岩井臨海学園

私は、7月31日に岩井臨海学園に行きました、へやのみんなとゲームをしました。そして、おべんとうを食べました。おいしかったです。水泳では、海にも入りました。なみでもあそびました。スイカわりをしました。スイカは、甘くてちょっとしょっぱかったです。8月1日は、きれいな朝日の中、海のおさんぽに行きました。きもだめしでは、泣いている子もいました。8月2日にうみの音が聞こえる夢をみました。おみやげもかいました。夏休みの岩井臨海学園で3日間の思い出ができました。楽しかったです。

臨海学園について

7月31日に岩井臨海学園にいきました。東都観光バスにのっていきました、海について尾形先生とおよぎました。平山くんとおふろに入りました。夜は、キャンプファイヤーをしてジンギスカンのうたやダンスをしました。たのしかったです。臨海学園は、すごくおもしろかったです。

岩井りん海学えん

ぼくの一番心にのこっていることは、海に入ったことです。海では、およいだり、ボディーボードをしたりしました。大きなゴムボートを海ぞくせんにしてあそびました。ゴムボートからおとされてビックリしたけど、とてもおもしろかったです。みんなで食べたスイカはとてもおいしかったです。きもだめしでは、ちょっとこわかったけどがんばりました。小学校最後の移動教室は、とても楽しかったです。

岩井りん海学えん

7月31日から2泊3日で行った。りん海学えんは、楽しかったです。1番楽しかったことは、ボディーボードです。なみに乗ったり、みんなであそんだりしたことが楽しかったです。次に楽しかったことは、キャンプファイヤーです。ぼくが火の精になって火をもらいました。みんなで火をつけられたことが良かったです。きもだめしでは、さいごのお化けがこわかったです。3日目のお昼に出たカレーはすごくおいしかったです。お友達と先生たちと楽しい思い出がいっぱいできてよかったです。

楽しかった岩井臨海学園

7月31日から8月2日まで岩井臨海学園へ行きました。一日目は、海で遊びました。班からはぐれて困っていたら島くんと康子先生が助けてくれました。島くんはいつも優しいから大好きです。そのあと班のみんなで大きいボートにのりました。僕は、初体験で心配だったけれど、すごく楽しかったです。室長会議では、わかあゆの室長として聞きもらさないようにがんばりました。最終日に掃除をしました。新しく泊まりに来る人たちが気持ちよく使えるように心をこめて掃除をしました。岩井臨海学園は、本当に楽しかったです。次は家族で行きたいです。

エコフェスタ2017

特別活動部 小野 枝利香

本校では全教育活動を通じて環境教育として『ゼロ・エミッション』（廃棄物ゼロを目指す）に取り組んでいます。そして、全校で学び合う場として、平成14年度（開校50周年）からエコフェスタを開催しています。16回目となる『エコフェスタ2017』は10月13日（金）に開催します。今年、「学んで活かそう3R」というスローガンを掲げ、お店づくりを進めています。

3年生～6年生の各学級とわかあゆ学級、合わせて10学級がお店を出します。環境問題について自分たちで調べたことを全校に伝えるために、劇で表現したり、授業のようなかたちで伝えたり、新聞紙、段ボールなどの廃材を集め、工作・ゲームを考えたりと各学級、知恵を出し合いながらただ今計画中です。

1、2年生はお客さんとしてお店を回り、エコについて楽しく遊びながら学びます。

当日は保護者や地域の皆様にも公開いたします。ぜひご参加いただき、楽しいひと時を子供たちと一緒に過ごしながらか、環境問題について考えてみませんか。